2026.11.15

第31回「これからの算数・数学教育を考える会」

「あそび」の体験を どのように「学び」につなぐか

京都教育大学附属京都小中学校
初等部　井上 侑樹
✉：yukinoue@kyokyo-u.ac.jp

もくじ

1. はじめに
2. 授業実践について
3. 実践
4. まとめ

背景

あそび

楽しく遊んで

✳ 終わる

算数科の
「数学的な学び」

学び

✳

「あそび」の体験をどのように「学び」につなぐか

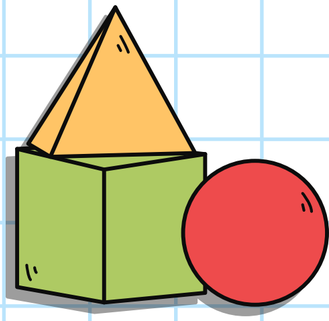
算数科の「数学的な学び」

あそび

楽しく遊んで終わる

「数学的な見方・考え方」
「言語化」
「考えの再構築」

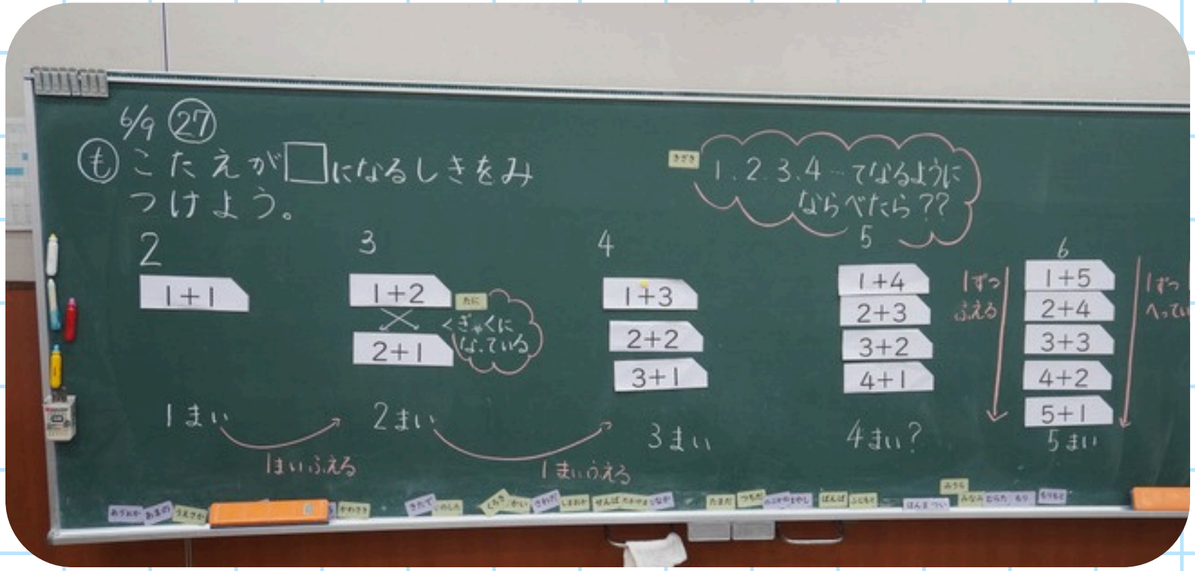
学び

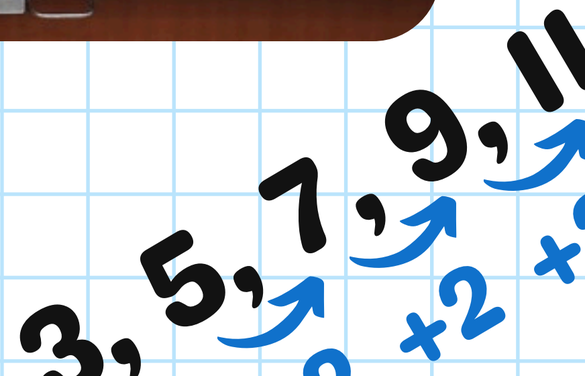


「あそび」の体験をどのように「学び」につなぐか

数学的な見方・考え方につなげる。







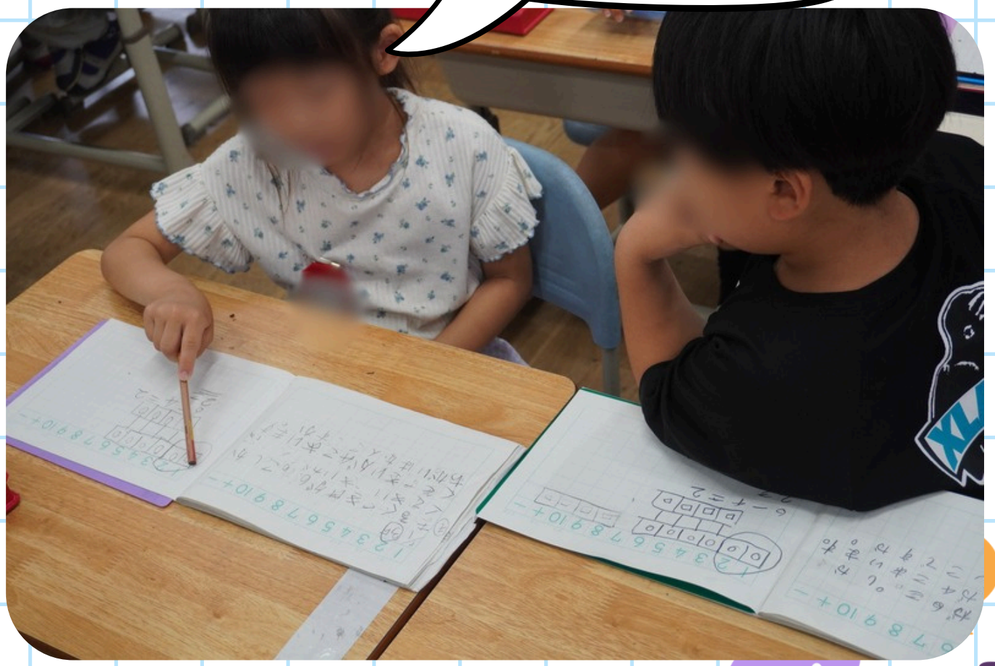
「あそび」の体験をどのように「学び」につなぐか

操作したことを言語化する



ガッチャン

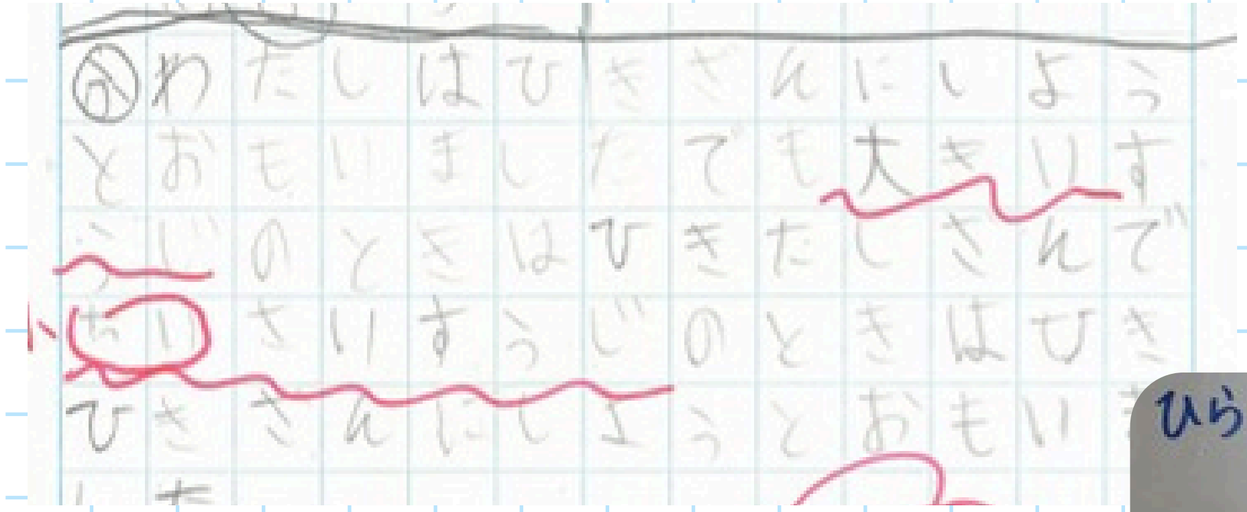
この
２つが・・・

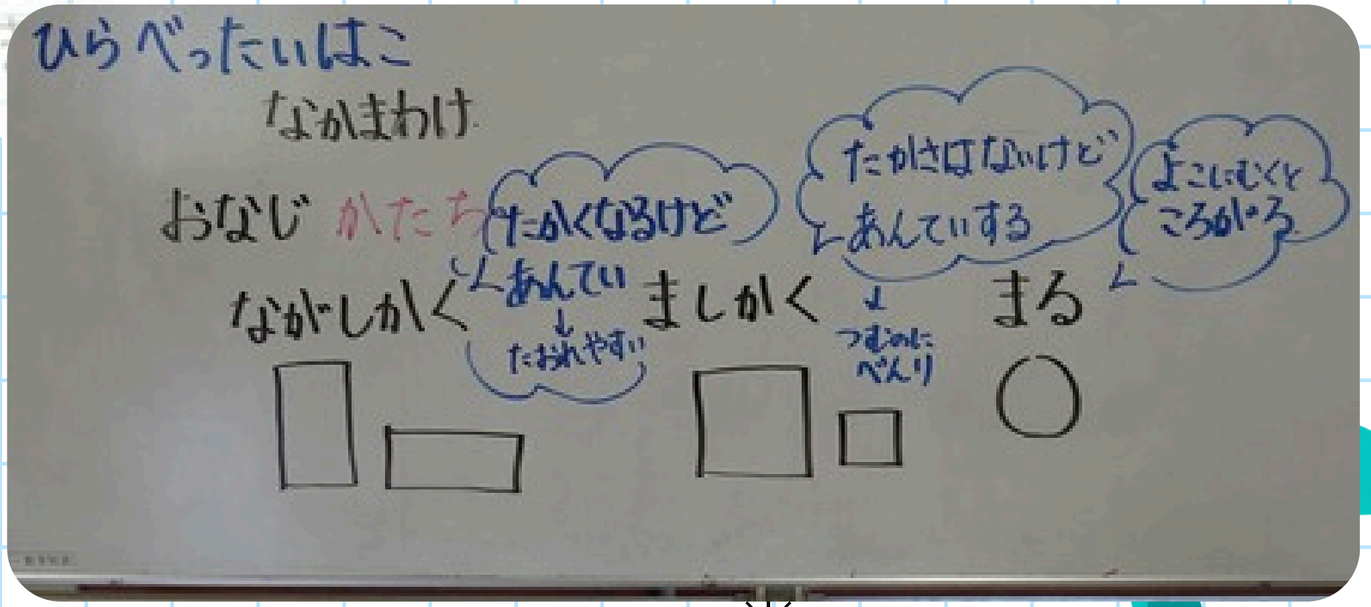




「あそび」の体験をどのように「学び」につなぐか

考えの再構築をする





2026.11.15

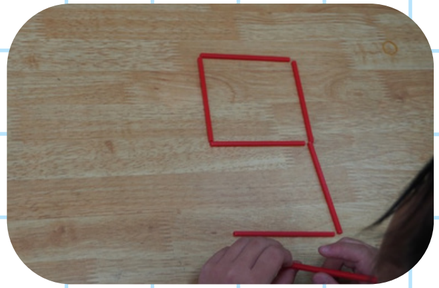
第31回「これからの算数・数学教育を考える会」

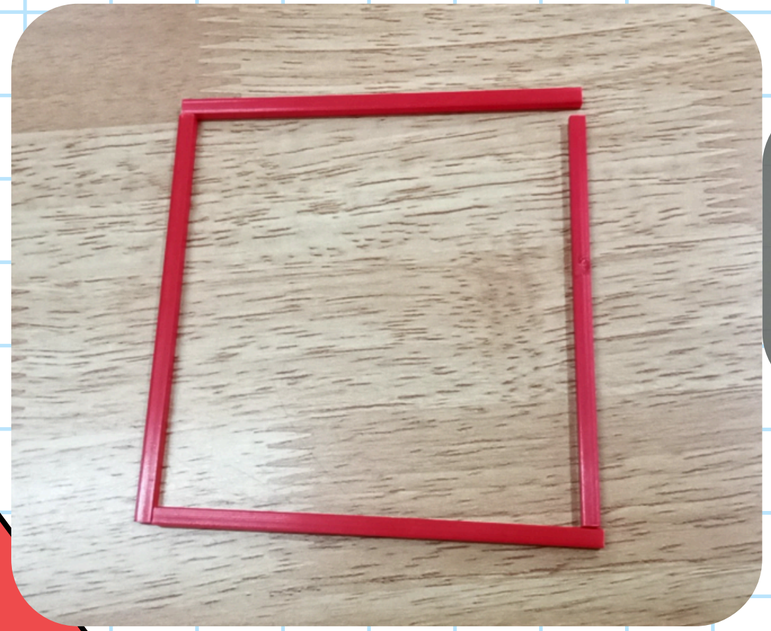
「あそび」の体験をどのように「学び」につなぐか

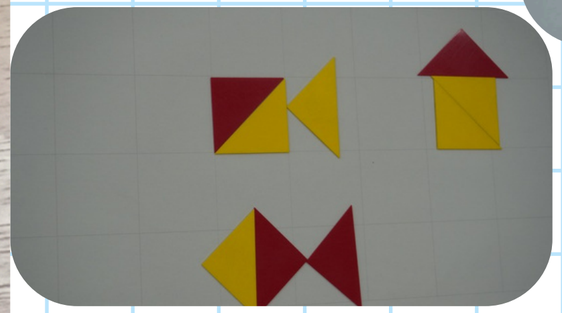
授業実践について

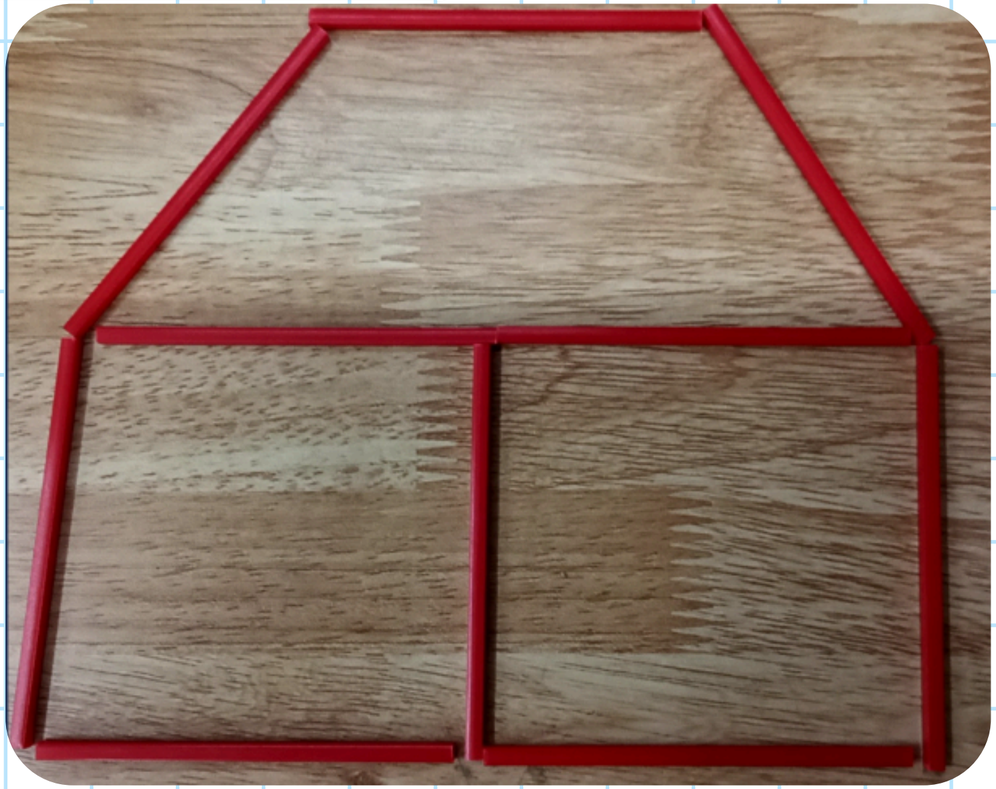
1年 かたちづくり

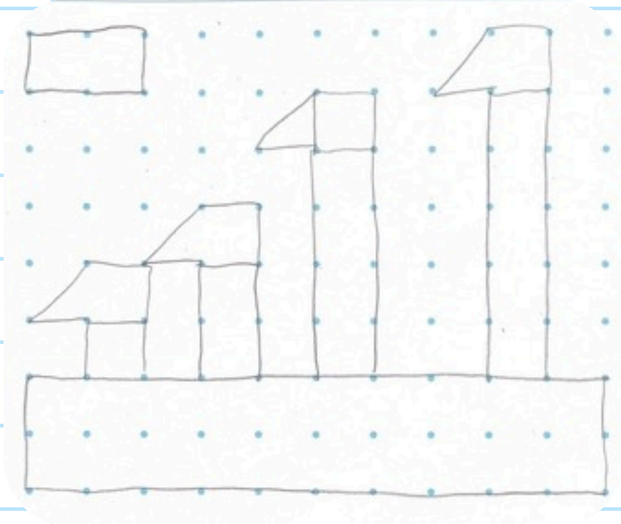












授業実践について

1年 かたちづくり　単元の目標

形づくりについて、色板や棒などを使って様々な形を作る活動を通して、図形を構成する力と観察する力を身に付けるとともに、形に親しみながら学ぶ態度を養うようにする。

新興出版社啓林館より引用
https://www.shinko-keirin.co.jp › sansu › curriculum

授業実践について　1年 かたちづくり　系統性

面構成

面・三角形・四角形→面積　拡大・縮小　相似

線構成

辺・頂点・直線→作図　証明

形の変形操作

図形の構成と分解→合同　対称

新興出版社啓林館を参考
https://www.shinko-keirin.co.jp › sansu › curriculum

授業実践について　1年 かたちづくり

数学的な見方・考え方
図形を「面（色板）」や「線（棒）」という構成要素に着目して見て、まわしたり裏返したりして形を捉える。

言語化
「さんかくを2つあわせたらしかくになった」「このさんかくをくるっとまわすと、同じ形になる」「この形からこの棒を動かせばちがう形ができた」など、自分の操作や発見を言葉で説明する。

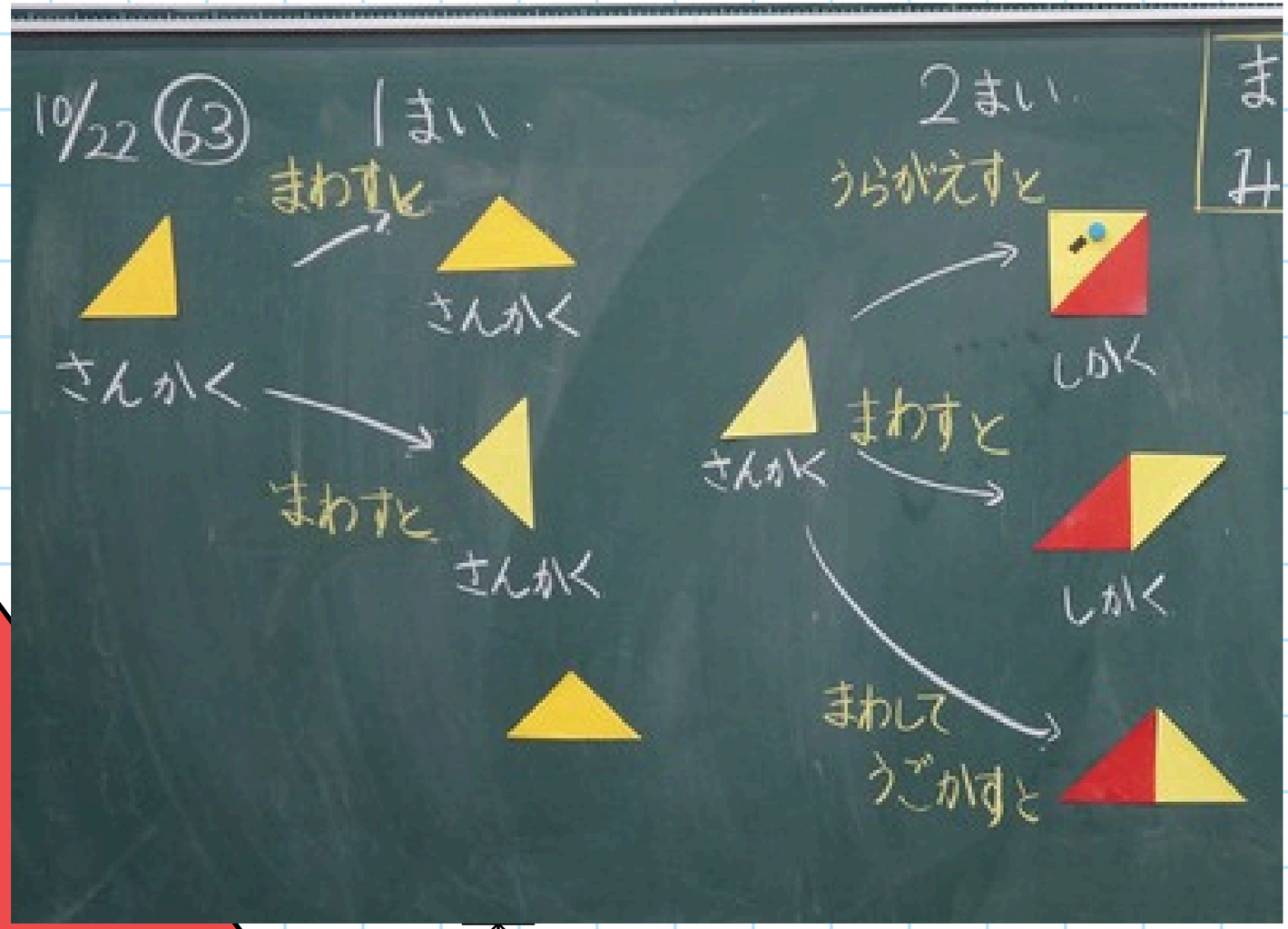
考えの再構築
友達の作り方を見て「まわしても同じ形だ」「色板を1枚替えるだけで別の形になる」と気づき、自分の作り方や捉え方を更新する。

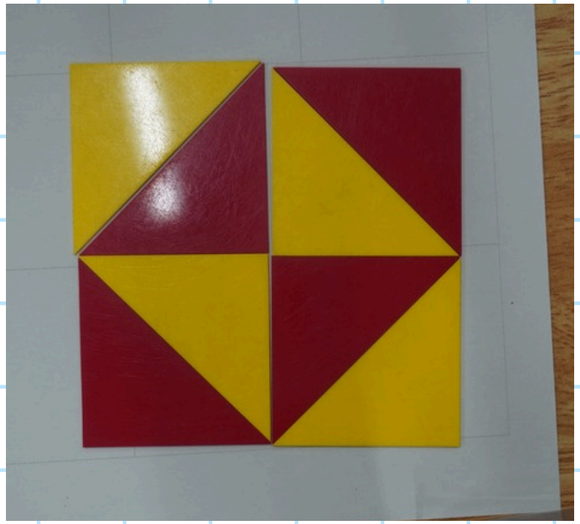
2026.11.15

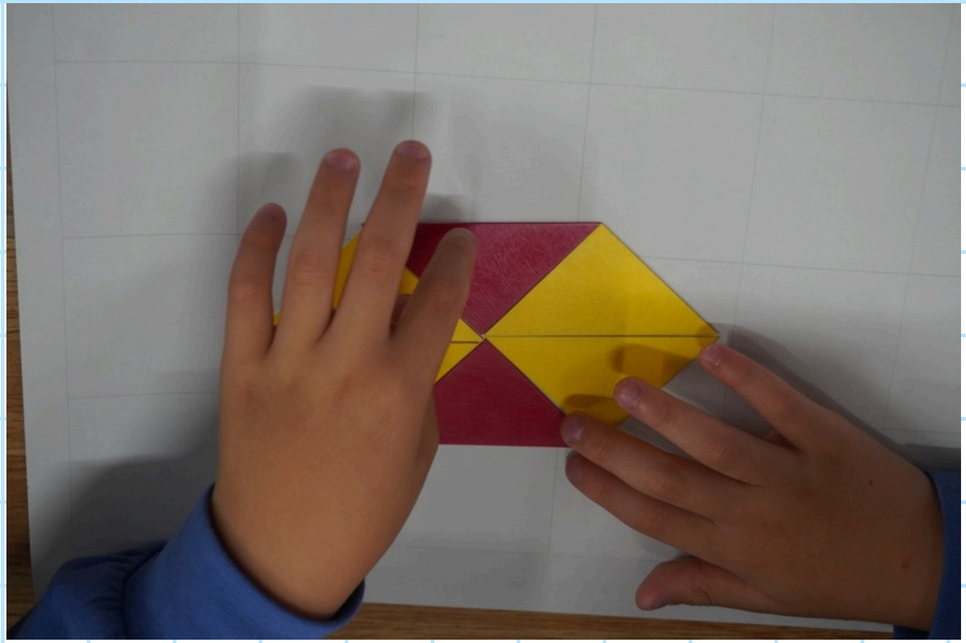
第31回「これからの算数・数学教育を考える会」

「あそび」の体験をどのように「学び」につなぐか

授業実践　1年 かたちづくり





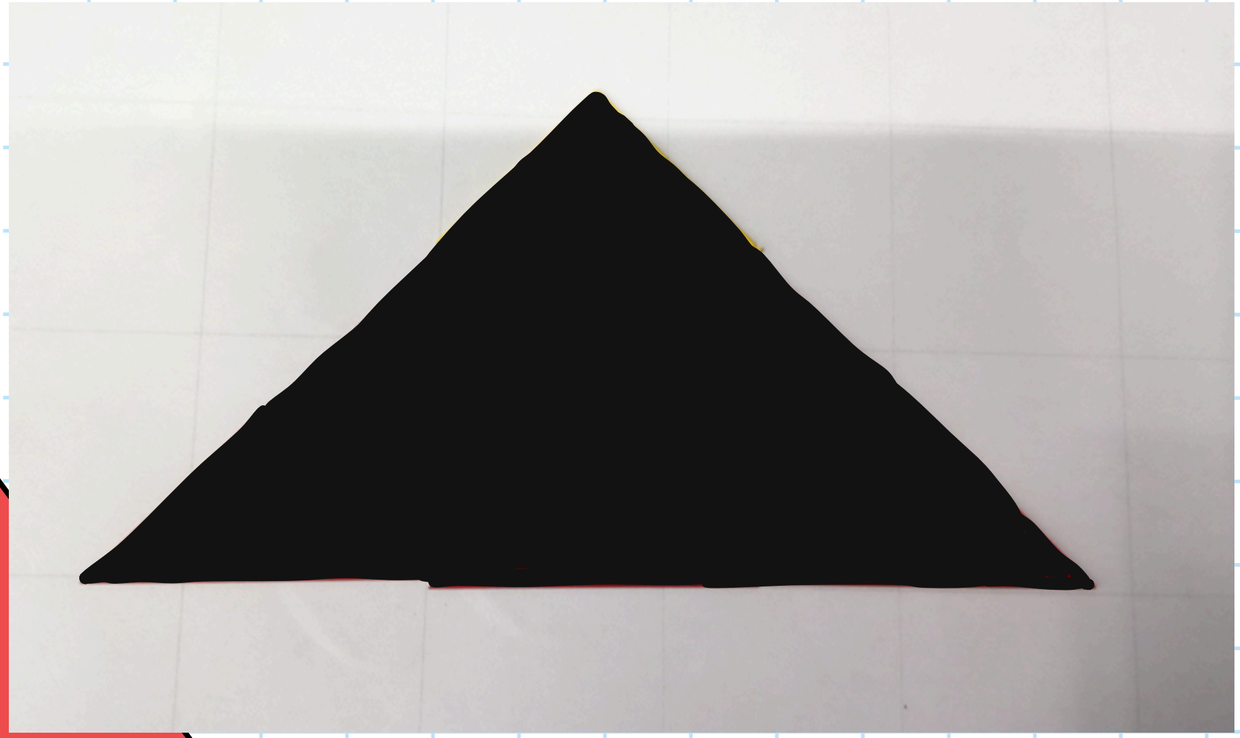


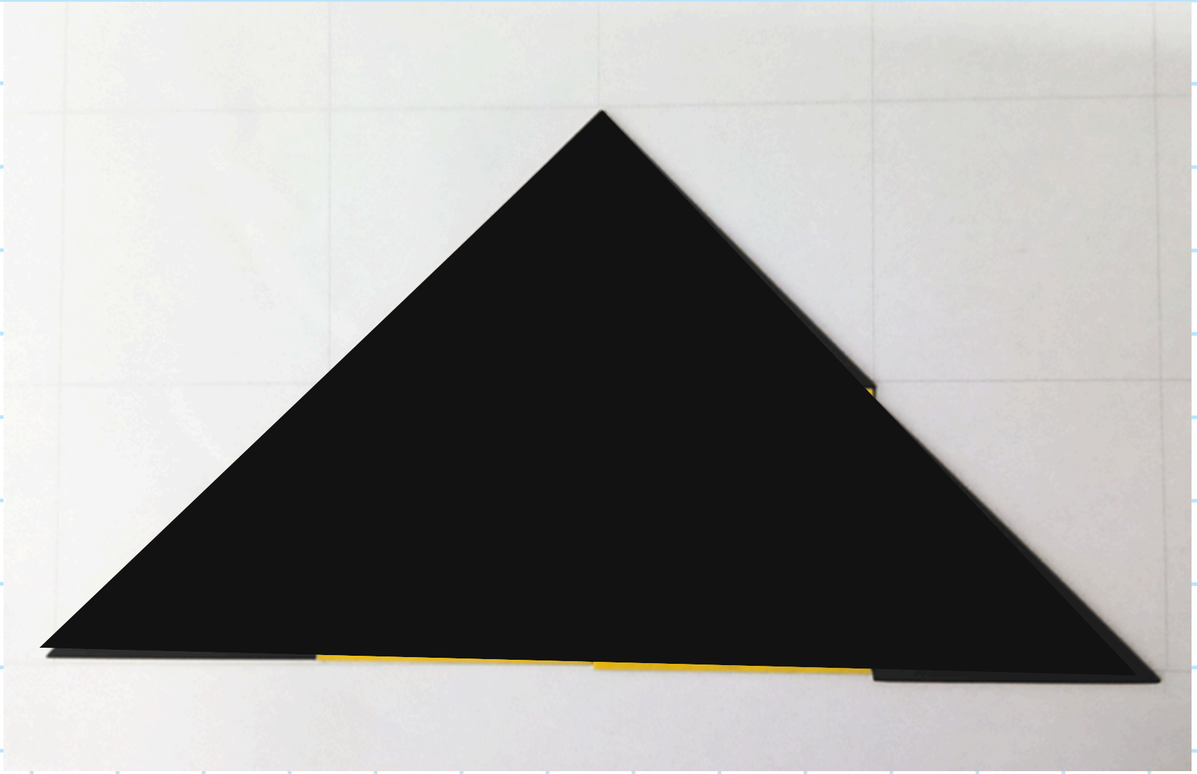
2026.11.15

第31回「これからの算数・数学教育を考える会」

「あそび」の体験をどのように「学び」につなぐか

授業実践　1年 かたちづくり



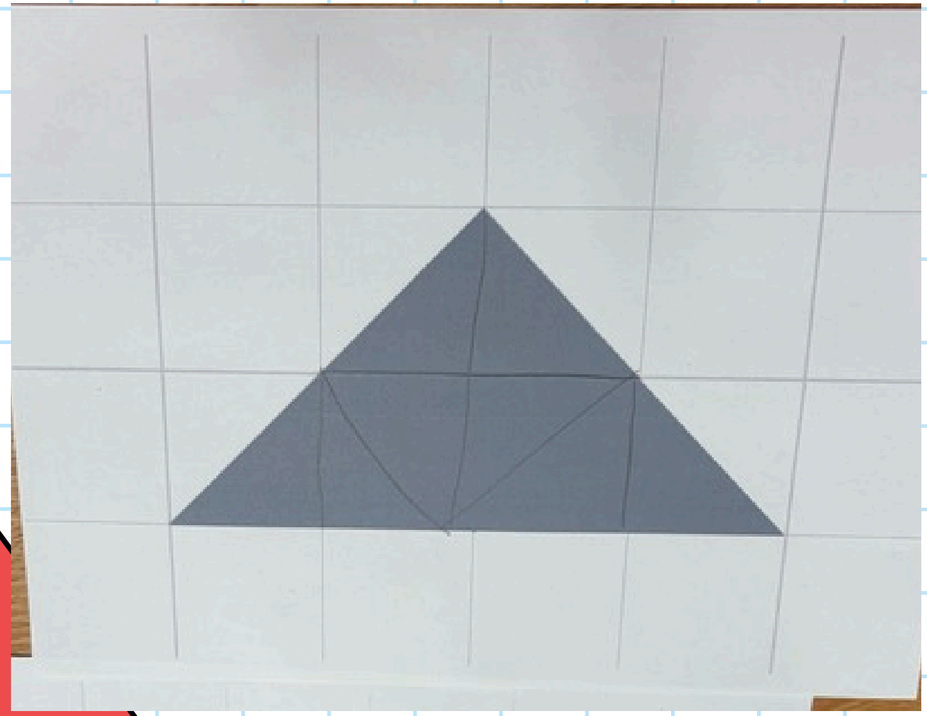


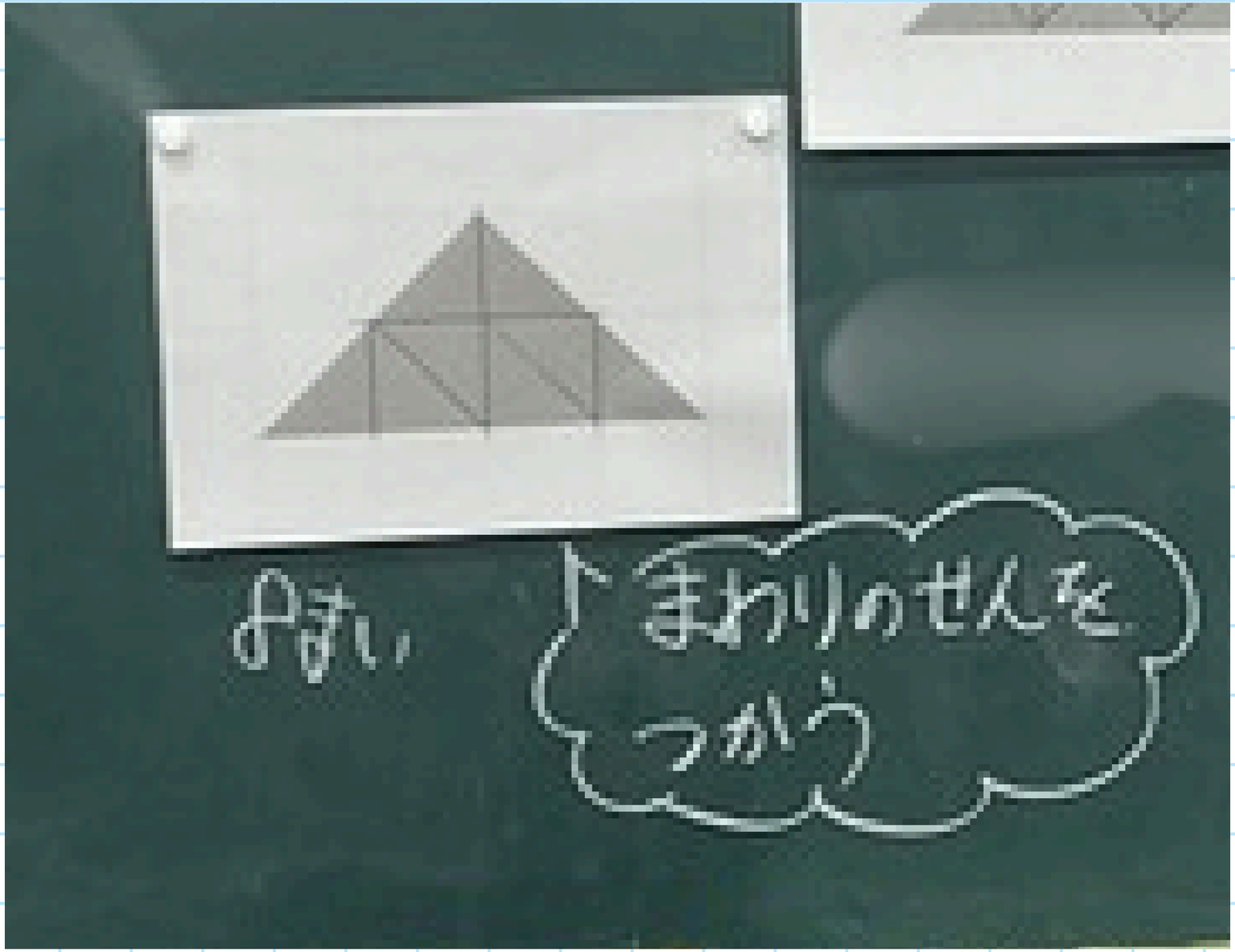
2026.11.15

第31回「これからの算数・数学教育を考える会」

「あそび」の体験をどのように「学び」につなぐか

授業実践　1年 かたちづくり



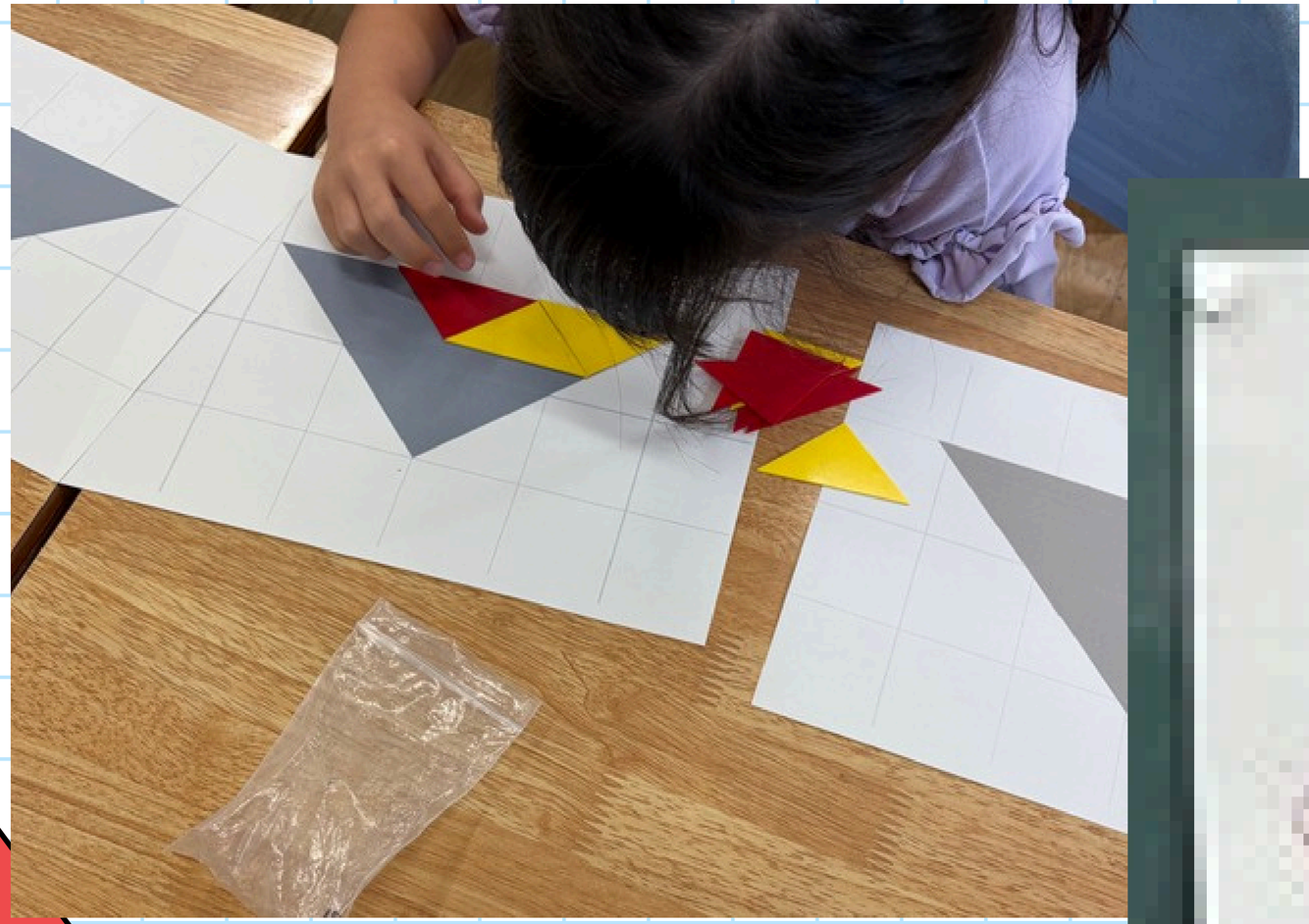


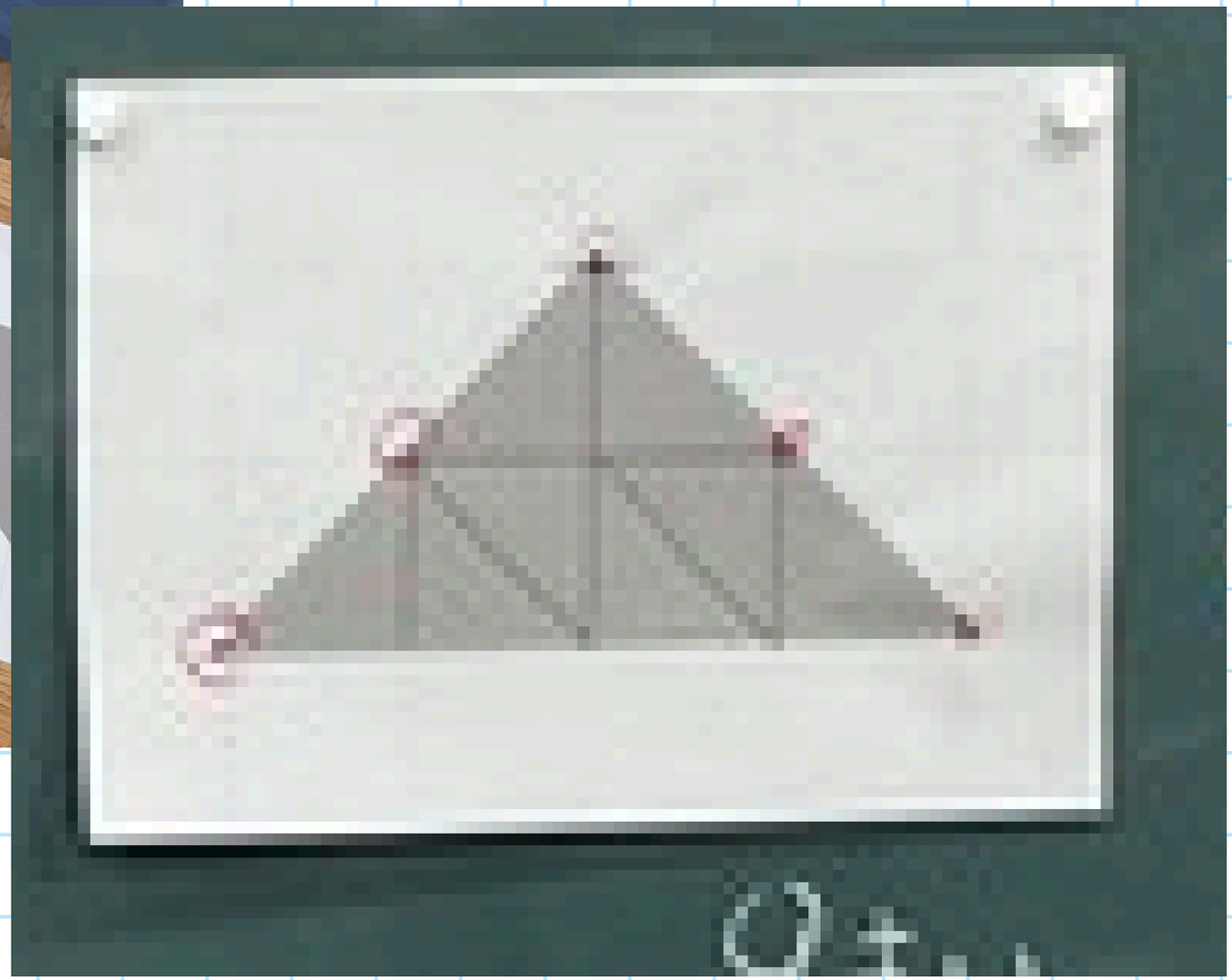
2026.11.15

第31回「これからの算数・数学教育を考える会」

「あそび」の体験をどのように「学び」につなぐか

授業実践　1年 かたちづくり





授業実践について　1年 かたちづくり

数学的な見方・考え方
図形を「面（色板）」や「線（棒）」という構成要素に着目して見て、まわしたり裏返したりして形を捉える。

知識・技能

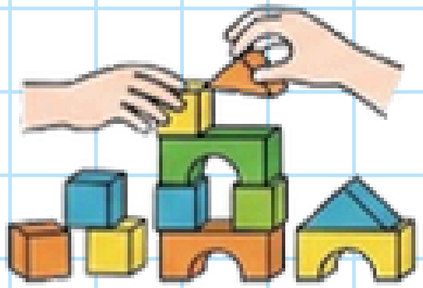
言語化
「さんかくを2つあわせたらしかくになった」「このさんかくをくるっとまわすと、同じ形になる」「この形からこの棒を動かせばちがう形ができた」など、自分の操作や発見を言葉で説明する。

思考・判断・表現

考えの再構築
友達の作り方を見て「まわしても同じ形だ」「色板を1枚替えるだけで別の形になる」と気づき、自分の作り方や捉え方を更新する。

主体的に学びに向かう態度

まとめ



1. 手操作の具体化・客観化



2. オノマトペによる言語化



3. 他者との比較・交流による再構築